

JCGIndex(コーポレートガバナンス・ランキング) 調査

アンケート質問項目に関するQ&A

問合せ先: survey-question@jcgr.org

Q:【貴社の概要を教えてください】 回答者は、本調査の担当者を記入すればよろしいでしょうか。それとも、本調査を担当する統括部門長の情報を記入すればよろしいでしょうか。

A: 万一の場合メールでの連絡がスムーズにできる方であれば、どちらでも結構です。

Q: 質問項目【2】および【44】 経営管理指標としての資本コストの利用について ご質問いただいておりますが、主旨は「資本コストを考慮した目標設定等を行っているか」という捉え方でよろしいでしょうか？

A: 質問の目的は、(株主価値実現の観点から重要な)資本コストを主要な経営管理指標に反映させているかを知る事です。したがって、「資本コストそのものを指標としているか」を聞いているわけではありません。

Q: 質問項目【3】 当社には業績連動部分がありますが、特段定めていない場合【3-1】はblankでよろしいでしょうか。

A: blankにして下さい。

Q: 質問項目【13】および【24】 この二つ質問はどう違うのでしょうか。

A: 【13】は「取締役会」が選任基準を定めているかを尋ねているのに対して、【24】は「指名委員会」としても定めているかを尋ねています。両者は整合的でなければなりませんが、指名委員会は候補者を選ばなければなりませんので、より具体的に選任基準を定める傾向があります。会社によって「取締役会」のみが定めていることもあれば、指名委員会のみが定めていることもあります。

Q: 質問項目【19】および【21】 当社には、任期あるいは年齢に制限はありますが、原則●●歳となっております。その場合、どのように記載すればよろしいでしょうか。

A: 原則の年齢を(歳)の欄にご記入ください。

Q: 質問項目【24】および【25】 指名委員会規則における取締役選任基準や社外取締役の独立性に関する規程の有無についてご質問いただいておりますが、規則への記載はないものの、別途、指名委員会にて個別に基準や規程を定めている場合も、

本質問に対する回答は「a.はい」に該当するという認識でよろしいでしょうか？

A: 上の質問に対する回答を参考にして下さい。

Q: 質問項目【26】 当社の場合、設問の報告するような規則はありますが、昨年に指名委員会が発足したばかりであり、「毎期」というわけではありません。そのような場合、どのように記載すればよろしいでしょうか？

A: 委員会活動の自己評価を取締役に報告することがまだ制度化されていない場合は「いいえ」とお答え下さい。

Q: 質問項目【41-2】 こちらの実質的な責任者とはどういった役割を想定されていますでしょうか？ 実行性評価のインタビューやアンケートを実施する責任者を指すのか、または実効性評価の結果により明らかになった問題点に対する責任者を指すのか、等、想定を伺えますと幸いです。

A: 質問【41】は、「御社の取締役会が、会社が定めた取締役会の機能を果たしているかどうかを評価すること」に関する質問です。そして【41-2】は誰が、評価の事実上の責任者であるか、つまり誰が中心になって評価を行っているかを尋ねる質問です。評価結果が示す責任問題ではなく評価作業やプロセスの責任者を問題にしています。

Q: 質問項目【42】 “貴社はコーポレートガバナンスの実施状況を恒常的に監視していますか？”とあり、そのあと【42-2】において、“主な監視対象は何ですか。3つまで挙げてください？”と設問がございます。ここで“主な監視対象”とありますが、どのようなものを想定されたのか教えて頂けますでしょうか。記入例などありましたらお教えいただけますと助かります。

A: 現代のコーポレートガバナンスの本質は、経営者から良質の経営(マネジメント)を引き出すことです。換言すれば取締役会の指名、報酬、監査機能による経営の監督です。グローバルな観点からすると、①独立社外取締役を中心に構成される取締役会の下で、指名、報酬、監査の三委員会が②CEOを選任する取締役会のメンバーである取締役の候補者リストの作成(時に執行役員の選定も)、③選任されたCEOをはじめとする執行役員が企業価値あるいは株主価値の創造に邁進するようにインセンティブ報酬制度の設計、および④現場の従業員からトップのCEOを含めた企業全体が、効率的かつルールを遵守した職務遂行(会計報告を含む)を行っているかを監視すること、等により経営陣から良質の経営を引き出すことが、ガバナンスのベストプラクティスです。ガバナンスの監視とは、①～④が適切に行われているかを注意深く見ることです。①～④はより詳細かつ具体的な活動に分解されます。詳細についてはJCGRのガバナンス

ス原則(<https://jcgr.org/principles/>) あるいは東証のコーポレートガバナンス・コードを参考にしてください。会社によってガバナンスの当面の重点が異なります。御社が現在コーポレートガバナンス上とくに関心を持っている事項・事柄を記入してください。

Q: 質問項目【49】 当社の場合、課ごとに職掌等について文書化されておりますが、この場合、本設問の「はい」に該当しますでしょうか。

A: 「全社的」な制度としてすべての課が文書化しているのであれば「はい」とお答え下さい。一部の課だけが行っている場合は「いいえ」にしてください。

Q: 質問項目【59】 本設問における「連結子会社」とは海外にある子会社も含まれますでしょうか。含まれる場合、【59-1】において管理責任者が異なりますがどの様に記載すればよろしいでしょうか。 **A:** 海外子会社も含まれます。その場合、d. その他()に、(国内 子会社:誰々、海外子会社:誰々)と記入してください。

A: 海外子会社も含まれます。その場合、d. その他()に、(国内 子会社:誰々、海外子会社:誰々)と記入してください。